

授業ナビシート 第1学年 国語科 「竹取物語」のイチオシの登場人物を紹介しよう。～蓬莱の玉の枝～「竹取物語」から～ 第7時/全8時

○本時に育成したい資質・能力

文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができる。 (読むこと オ)
[知識及び技能]

○本時の学習課題

自分の考えをより確かにするポイントは？

○二つの側面、三つのプロセスとの関係

二つの側面

A…主に文章や図、グラフから読み解き理解する力

B…主に他者とのやりとりから読み解き理解する力

三つのプロセス

①…発見・蓄積 必要な情報を確かに取り出す

②…分析・整理 情報を比較し、関連付けて整理する

③…再構築 自分なりに解決し、知識を再構築する

○本時の展開 (めあて、学習課題、学習活動、児童生徒の反応予測・思考の流れ、板書計画、ICTの活用方法等)

① これまでの学習の振り返りをする。 ・単元のゴールを確認し、前時の学習内容について振り返り、本時の学習内容について考える。

② 今日の学習内容を知る。 ・前時で学習した「自分の考えを確かにする」ことについて確認をする。

本時のめあて : イチオシの登場人物の紹介内容をより確かにしよう！！

学習課題 : 自分の考えをより確かにするポイントは？

③ イチオシの人物の紹介の準備をする。 ・自分の選んだ登場人物の紹介について、注目した描写や根拠を整理する。

④ 同じ意見の人と共有しながら、自分の考えを確かにする。

・タブレットを用いて、それぞれの考えを共有し、目的に応じた交流を行うことができるように、生徒が交流したい人を自分で選べるようにする。

交流する視点を明確にする



何を…自分のイチオシの登場人物やその根拠について不確かな部分や疑問点等
何のために…イチオシの登場人物を紹介する根拠を確かにするために
どのように…他者の考えの中から、自分の考えを確かにできる情報を得る

☆後で必要な情報を聞き返したり、最初の自分の紹介内容と比較したりできるように、自分や他者の紹介の様子をタブレットで撮影してもよいことを伝える。

⑤ イチオシの登場人物の紹介内容を再考する。 ・交流を通して「より確かになったこと」を踏まえ、イチオシの登場人物の紹介内容を再考する。

⑥ 今日の学習の振り返りをする。 ・本時の学習を通して「できるようになったこと」や「次回の発表にむけて生かしたいこと」を振り返り、全体で共有する。
・自分の発表内容が今日の発表でどう変わったか、個で振り返る。

